

リチウムイオン電池からの 火災にご注意ください

携帯電話やノートパソコンなど様々な電子機器の充電電池として、リチウムイオン電池が多く使用されていますが、使用方法を誤るとリチウムイオン電池が発熱し、爆発や火を噴き火災になるケースが全国で発生しています。使用に際しては、下記の点に充分ご注意ください。

火災予防のポイント



- ① 購入時に付属されている充電器やメーカー指定のものを使用しましょう。
- ② 接続部が合致するからといって、充電圧力を確認せずに使用するのをやめましょう。
- ③ 膨張、異臭、異音、変色、変形など異常が生じた時は、使用するのをやめましょう。
- ④ 最後まで充電できない、使用時間が短くなった、充電中に熱くなるなどの異常があった際には使用をやめて、メーカーや販売店に相談しましょう。
- ⑤ 廃棄の際には、事業団体が回収するリサイクルへ出しましょう。

『リチウムイオン電池発火時の消火方法』

万が一、発火した場合には、近寄らず消火器や大量の水で消火するとともに、119番通報をお願いします。

